

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
十日町市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等					
実施済	●	(実施類型) 汚水処理施設の統廃合 ●		(取組の概要) 農業集落排水事業の施設更新時期が押し迫ってきたことから、このまま更新することが適正か否かについて検討した。 その結果、川西地域の一部について特定環境保全公共下水道へ接続した場合、農業集落排水施設の改築・更新よりも年額約7百万円の削減効果が得られることが判明したものの。		(実施(予定)時期) 令和 3 4 1 年 月 日	
		処理場廃止あり ●	処理場廃止なし	公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合
実施予定		汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)			
		(取組の効果額) 7 百万円(年)		(取組の効果額内訳) ①建設改良費 年▲2百万円 ②維持管理費 年▲5百万円			
検討中	→	(取組の概要)			(検討状況・課題)		
		[]			[]		